



## デジタル経営研究会

# 中小企業における キャッシュレス決済導入のポイント

2019/10/26（土） 15:00～17:00

富田IT経営コンサルティング合同会社  
代表社員 富田 良治  
中小企業診断士、ITストラテジスト



## ■ 富田良治（とみた よしはる）

- ◆ 1976年生まれ43歳、千葉出身、東京都府中市在住
- ◆ 中小企業診断士、ITストラテジスト
- ◆ 受託開発ソフトウェア業の中小企業に16年勤務の後、  
2016年末にIT経営コンサルタントとして独立



- ◆ 電気通信大学非常勤講師（データ分析）
- ◆ **一般社団法人 データマーケティングラボラトリー 理事 [2016/5]**
- ◆ 一般社団法人 クラウドサービス推進機構 特別研究員 [2017/1]
- ◆ **富田IT経営コンサルティング合同会社 代表社員 [2017/4]**
- ◆ 一般社団法人 多摩経営工房 理事 [2017/8]





## ■株式会社DSOティーン 取締役/COO (芸能プロダクション) [2018/4]

- ◆テーマは「男装」

## ■株式会社オフィスAZ 取締役 (飲食業) [2018/5]

- ◆割烹阿咩 (あうん) (東京府中に2018/10オープン)
- ◆BAR AΩ (アルファオメガ) (阿咩の地下一階に2019/5オープン)
- ◆立ち飲み屋 (東京府中に2019/12オープン予定)



## ■ShannonLab株式会社 執行役員 (AI) [2018/7]

- ◆「誤解だらけの人工知能」 (代表の著書)

## ■株式会社GREEN Forest 代表取締役 (出版、医療機器製造販売) [2018/8]

- ◆歯磨き絵本「はみがきあーん」 (クラウドファンディング)
- ◆夢の自動歯磨き機

## ■AIロボットコミュニケーション株式会社 取締役 (ロボット販売) [2018/9]

- ◆街中を幸せにするロボット社会創出をめざして
- ◆コミュニケーションロボットNAO・Sota・unibo

## ■株式会社CREGG 取締役/CTO (新規事業創出) [2019/5]

- ◆「作りたい」と「やってよかった」と思える場所を作ります
- ◆新規事業創出Webサービス



## ■IT経営コンサルティング

- ・IT導入支援
- ・クラウド活用支援
- ・Web活用支援

### 【実績】

広告代理店ITコンサルティング  
小売業・飲食業Web活用支援  
製造業業務効率化支援

## ■データ活用コンサルティング

- ・データ分析
- ・オープンデータ活用
- ・データ活用セミナー

### 【実績】

従業員満足度調査  
商圈分析、需要予測分析  
R講座、Python講座、RESAS講座

## ITの知識と経験

## ■IoT導入コンサルティング

- ・IoT導入支援
- ・IoTデータ見える化
- ・IoTデータ分析

### 【実績】

IAクラウドプロジェクト  
経産省IoTツール選定  
故障予知データ分析

## ■地域活性化コンサルティング

- ・まちづくり支援
- ・商店街活性化支援

### 【実績】

まちゼミ支援、まちバル支援  
島しょ支援（三宅島、大島）、  
地域商業調査、空き店舗調査  
府中文化村、Code for Fuchu



## ■実績

2/18 長野県上田市商工会  
2/20 神奈川県中小企業団体中央会  
3/5 新潟県柏崎商工会議所  
3/6 新潟県燕商工会議所  
3/22 埼玉県八潮市商工会  
3/25 山形県酒田商工会議所  
4/22 鹿児島県志布志市商工会  
4/23 鹿児島県鹿児島商工会議所  
5/8 越谷商工会議所（タブレット  
POS研修）  
5/9 長岡商工会議所  
6/14 群馬県前橋東部商工会  
6/17 鹿児島鹿屋商工会議所  
6/21 群馬県中小企業団体中央会  
6/24 川崎商工会議所  
6/25 山梨県中央会

6/27 新潟県村上商工会  
7/5 北海道石狩商工会議所  
7/9 新潟県中小企業団体中央会  
7/12 青森県大崎市  
7/17 宮城県都城  
7/21 中小企業診断士 理論政策  
更新研修  
7/24 山形県酒田商工会議所  
7/30 福井県商工会連合会  
8/1 柏崎鮮魚協同組合  
8/2 佐賀商工会議所  
8/5 群馬県中小企業団体中央会  
8/6 群馬県千代田町商工会  
8/20 中小企業診断士 理論政策  
更新研修  
8/26 神奈川県茅ヶ崎商工会議所  
8/27 青梅商工会議所

8/30 鹿児島商工会議所  
9/1 千葉県中小企業団体中央会  
9/2 熊本県荒尾商工会議所  
9/9 群馬県昭和村商工会  
9/11 千葉県中小企業団体中央会  
9/18 草津温泉  
9/20 下田商工会議所  
9/26 鳥取西部総合事務所  
10/25 武蔵村山市商工会

## ■予定

11/11 北秋田商工会議所  
11/15 鯖江商工会議所



1. キャッシュレス決済とは
2. 世界のキャッシュレス動向
3. 国内のキャッシュレス動向
4. キャッシュレス・消費者還元事業
5. クレジットカード決済導入のポイント
6. QRコード決済導入のポイント
7. 事例紹介
8. デモ（ユビレジ、クレジットカード決済、QRコード決済）



# キャッシュレス決済とは



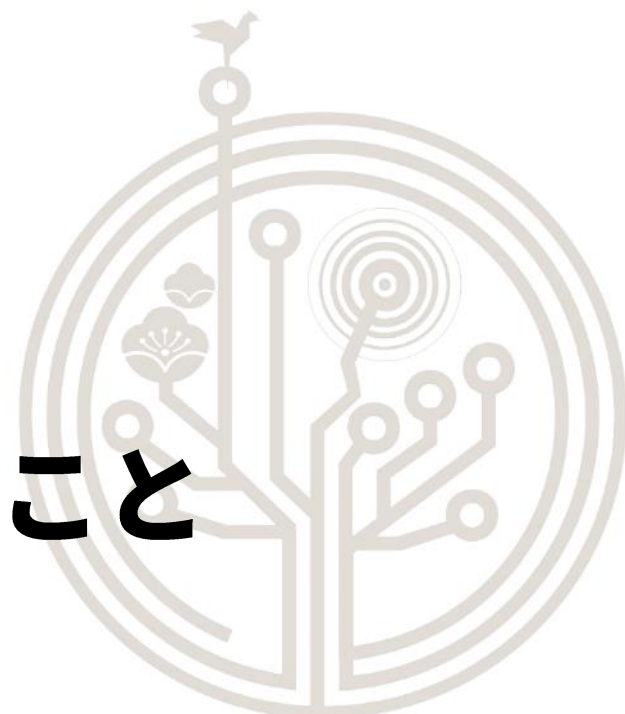
## キャッシュレス (Cashless)

Cash = 現金

+

Less = ない

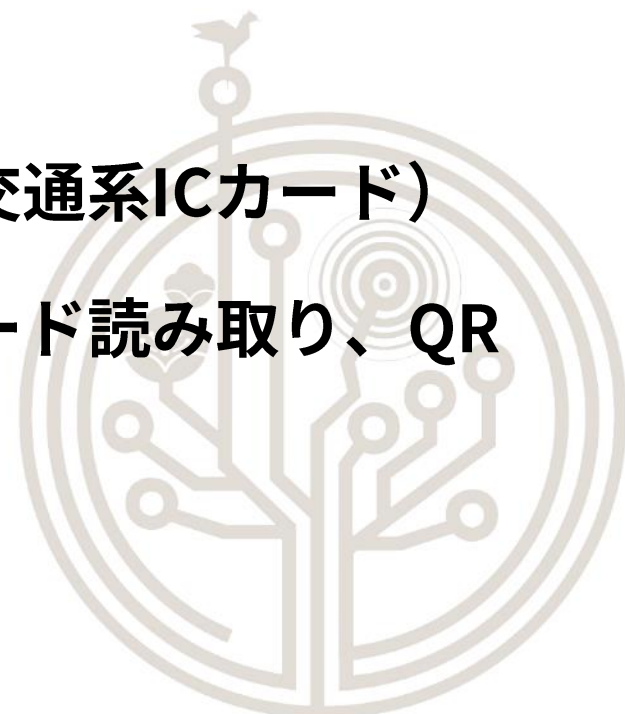
現金を使わずに決済すること







- 小切手、手形
- 口座振替
- クレジットカード
- デビットカード
- 非接触ICカード（交通系ICカード、非交通系ICカード）
- スマホ決済（非接触ICカード、バーコード読み取り、QRコード）





## クレジットカード

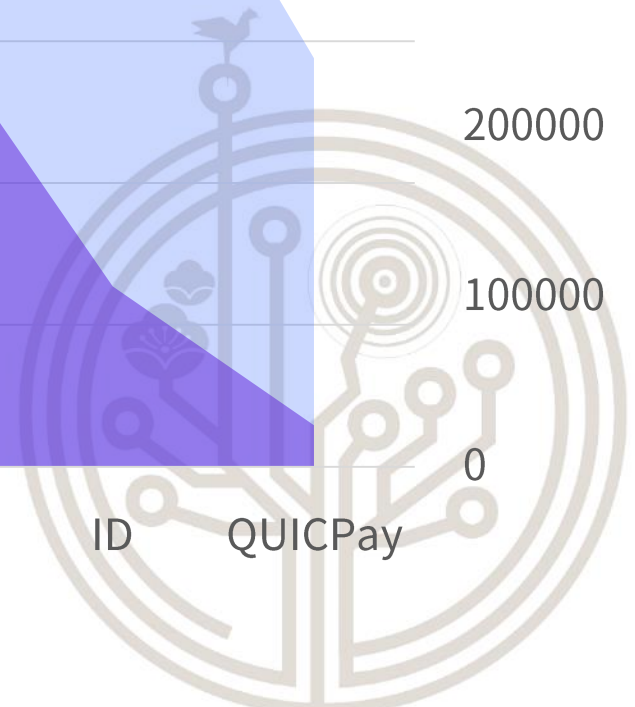
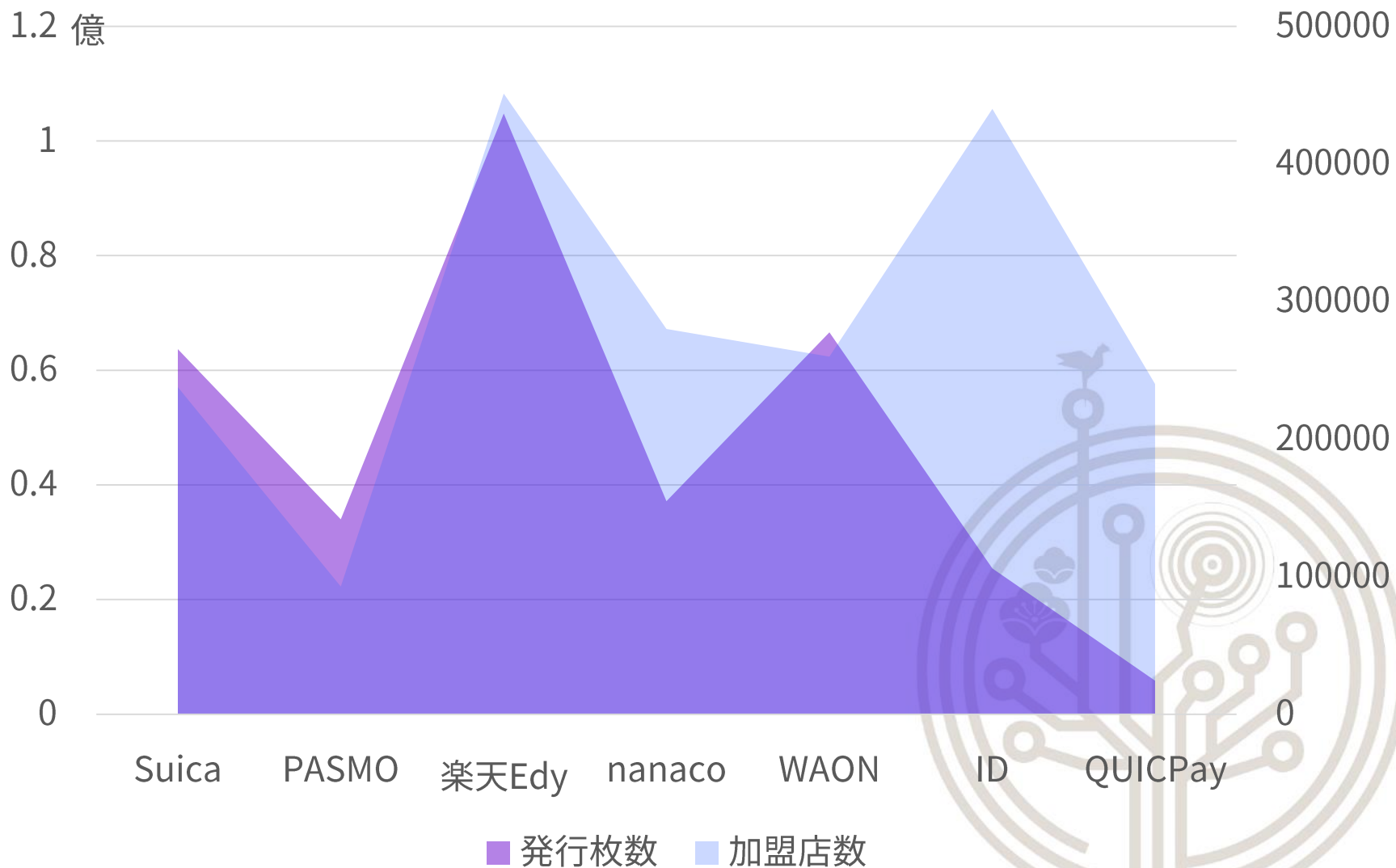
1. 1か月後に銀行引き落とし  
(カード会社が立て替え)
2. 分割払いあり
3. 要審査
4. カード会社が発行
5. 利用者は手数料無料
6. 店舗の手数料は3~7%
7. 日本で主流
8. 利用可能店舗数が多い

## デビットカード

1. リアルタイムに銀行口座から引き落とし
2. 分割払いなし
3. 審査不要
4. 銀行など金融機関が発行
5. 利用者は手数料無料
6. 店舗の手数料は2.5%~
7. 海外で主流
8. 利用可能店舗数が少ない



# TOMITA 非接触ICカード





## ■非接触ICカード支払い

- ◆読み取り機にスマホをかざす（NFC）
- ◆SONYが開発したFelica（日本独自技術→海外で使えない）
- ◆おさいふケータイ、Apple Pay（日本版のiPhoneのみ対応）

## ■バーコード支払い

- ◆利用者のスマホに表示されたバーコードを店舗側で読み取る（**店舗側に端末が必要**）

## ■QRコード読み取り支払い

- ◆利用者がお店独自のQRコードを読み取り、自身で金額を入力して決済する（店舗側に専用端末が不要→**初期投資不要**）

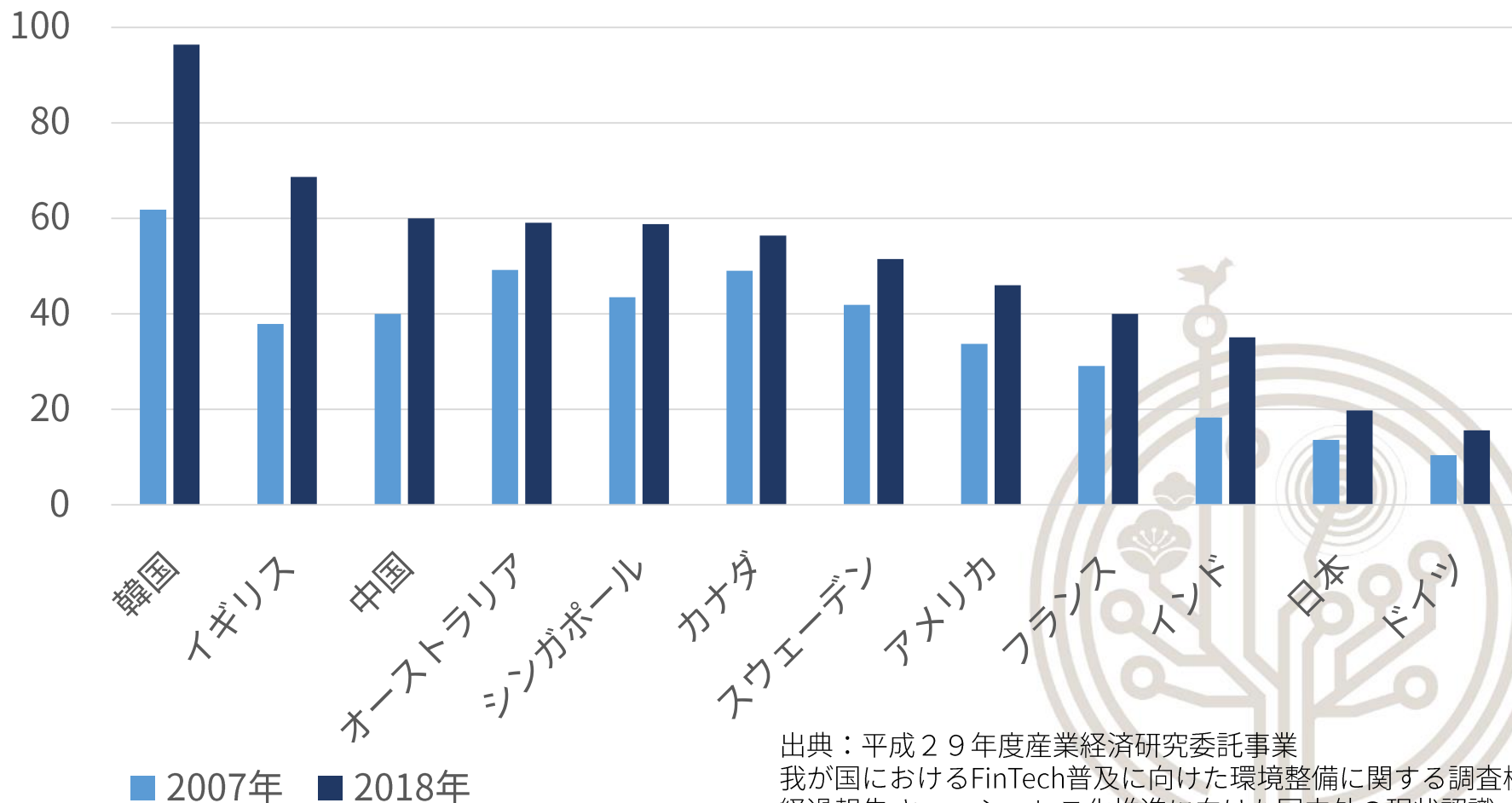


# 世界のキャッシュレス動向





## キャッシュレス決済比率



出典：平成29年度産業経済研究委託事業  
我が国におけるFinTech普及に向けた環境整備に関する調査検討  
経過報告 キャッシュレス化推進に向けた国内外の現状認識  
株式会社野村総合研究所



## ■韓国（96.4%）

- ◆カード利用額の20%所得控除、カード利用で1億8千万円の宝くじ

## ■イギリス（68.7%）

- ◆ロンドンオリンピックを契機に急速に普及

## ■中国（60.0%）

- ◆偽札が多く現金の信頼度が低い
- ◆ATMが少ない中、爆発的にスマホが普及

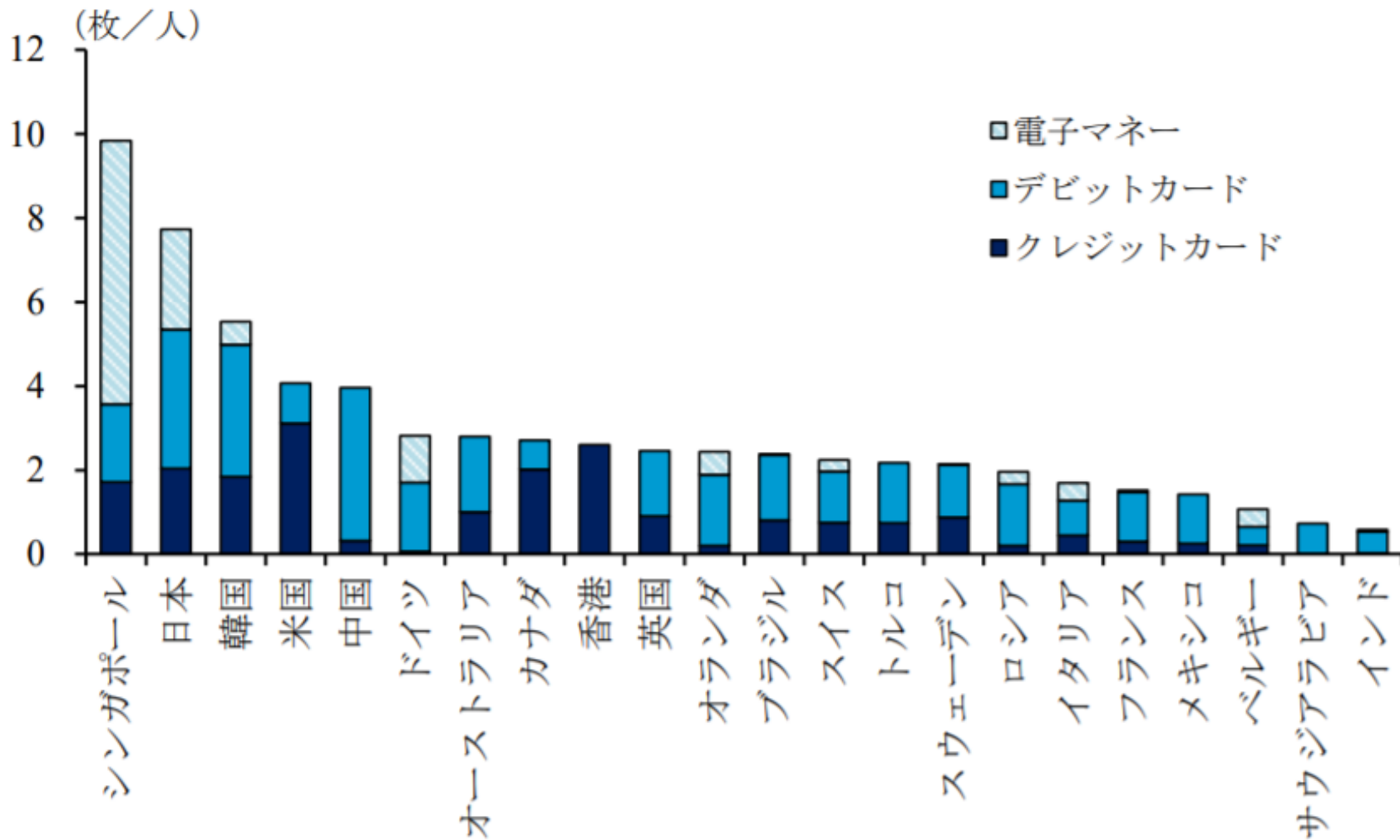
## ■スウェーデン（51.5%）

- ◆銀行窓口がキャッシュレス





# 国別カード保有枚数

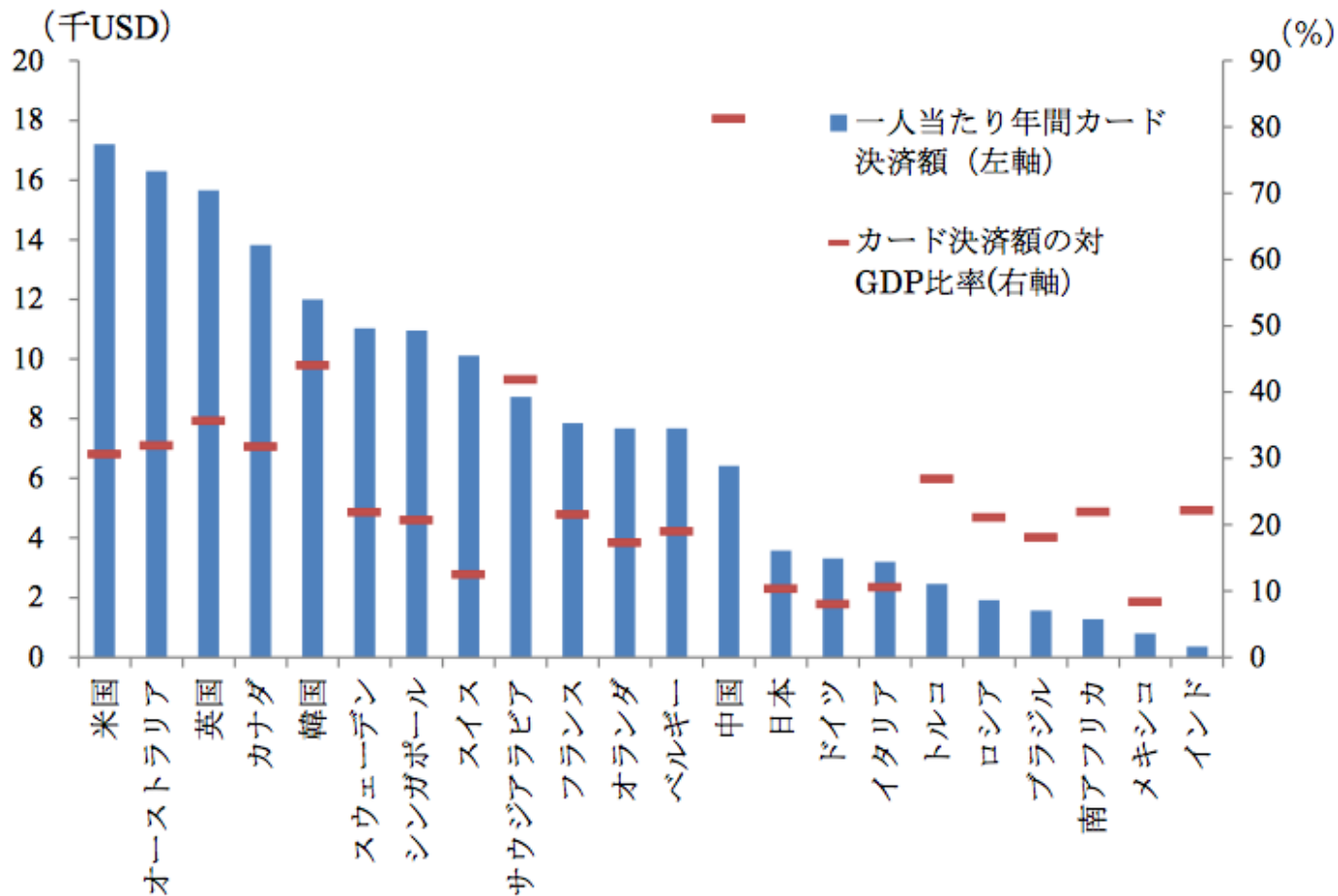


出典：日本銀行 モバイル決済の現状と課題





【図表 10】一人当たりカード決済金額・カード決済額対 GDP 比率&lt;2015 年&gt;



出典：BIS 「Statistics on payment, clearing and settlement systems in the CPMI countries  
- Figures for 2015」

# 国内のキャッシュレス動向



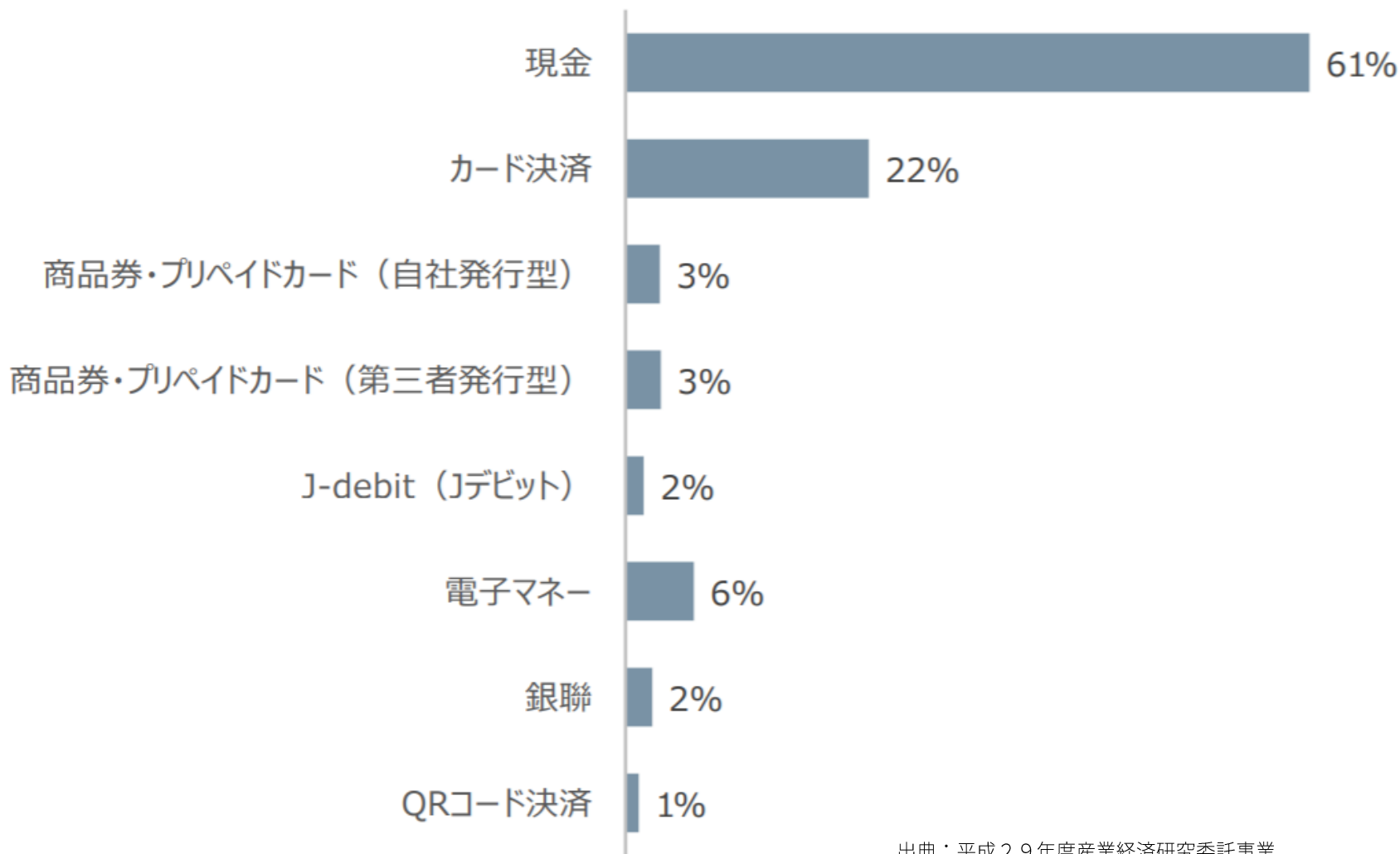


	1. 現在導入している	2. 知らない	3. 知っているが、導入を検討したことはない	4. 導入を検討したが、契約条件（手数料など）の確認はしていない	5. 導入検討、契約条件（手数料など）の確認をしたが、導入しなかった	6. 過去に導入していたが、現在は導入していない	回答数
カード決済 (VISA, MasterCard, JCB, A MEXなど)	88%	1%	7%	0%	3%	1%	555
商品券・プリペイドカード (自社発行型)	46%	5%	38%	1%	5%	3%	543
商品券・プリペイドカード (第三者発行型)	53%	3%	35%	1%	6%	2%	548
J-debit (Jデビット)	27%	8%	52%	1%	5%	3%	541
電子マネー (Suica, Edy, iD, QUICPay, nanaco, WAONなど)	38%	3%	44%	4%	10%	1%	548
銀聯	40%	21%	33%	1%	4%	1%	548
QRコード決済 (Alipay (アリ ペイ)、WeChatPay (ウー チャットペイ) など)	8%	24%	57%	4%	4%	0%	542

出典：平成29年度産業経済研究委託事業  
(我が国におけるFinTech普及に向けた環境整備に関する調査検討)  
株式会社野村総合研究所



# 使われる決済手段

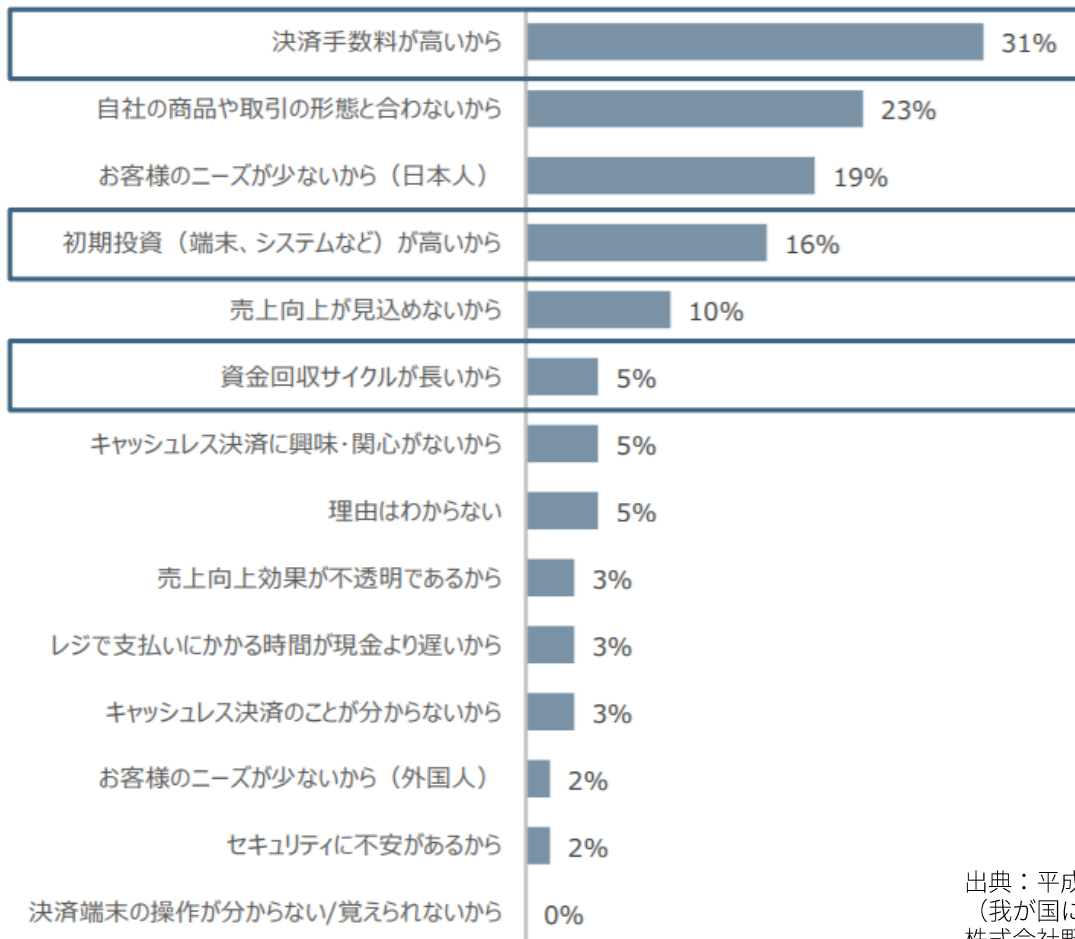


出典：平成29年度産業経済研究委託事業  
（我が国におけるFinTech普及に向けた環境整備に関する調査検討）  
株式会社野村総合研究所



## キャッシュレス決済を導入していない理由 (N=62)

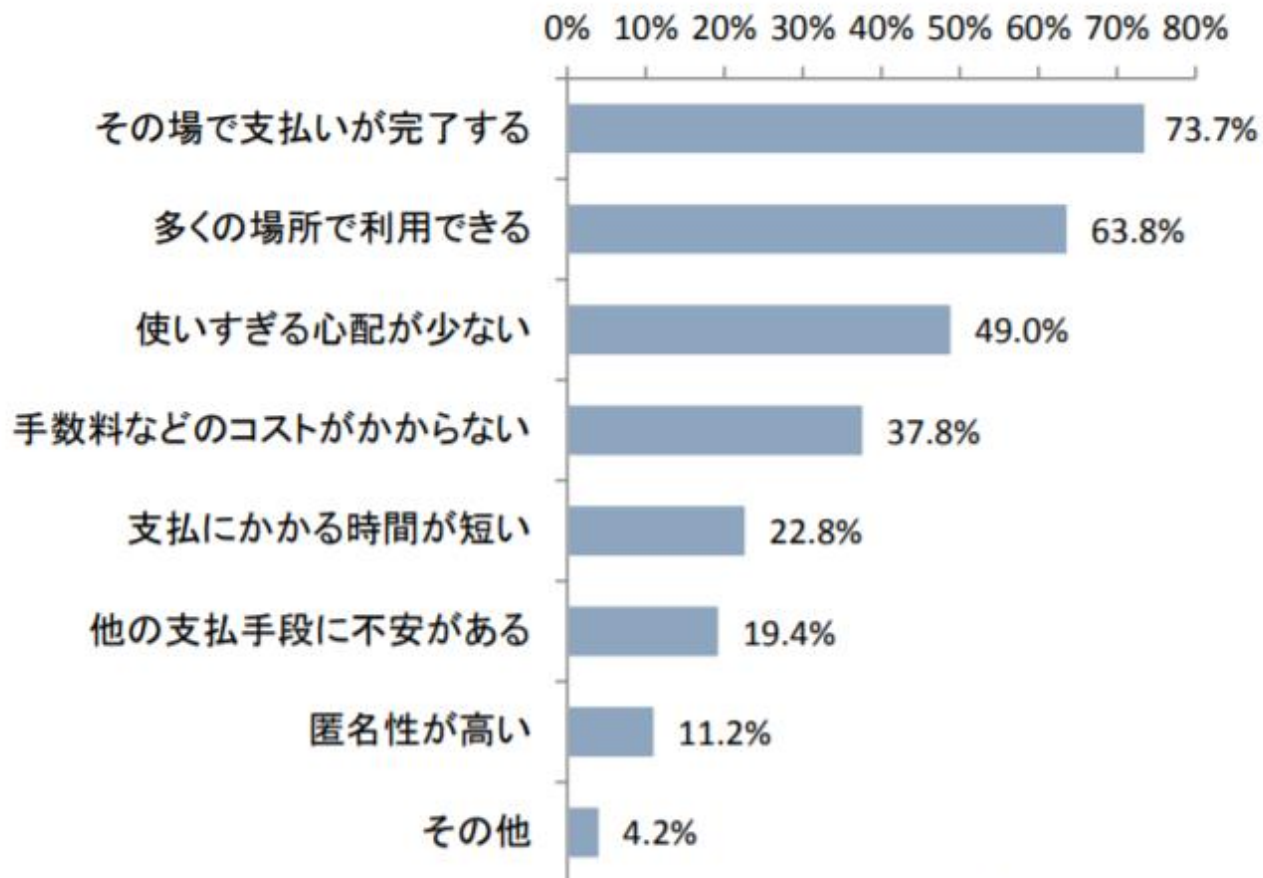
※最大3つを選択



出典：平成29年度産業経済研究委託事業  
 (我が国におけるFinTech普及に向けた環境整備に関する調査検討)  
 株式会社野村総合研究所



## 日常生活の支払に現金を使う理由(複数回答)

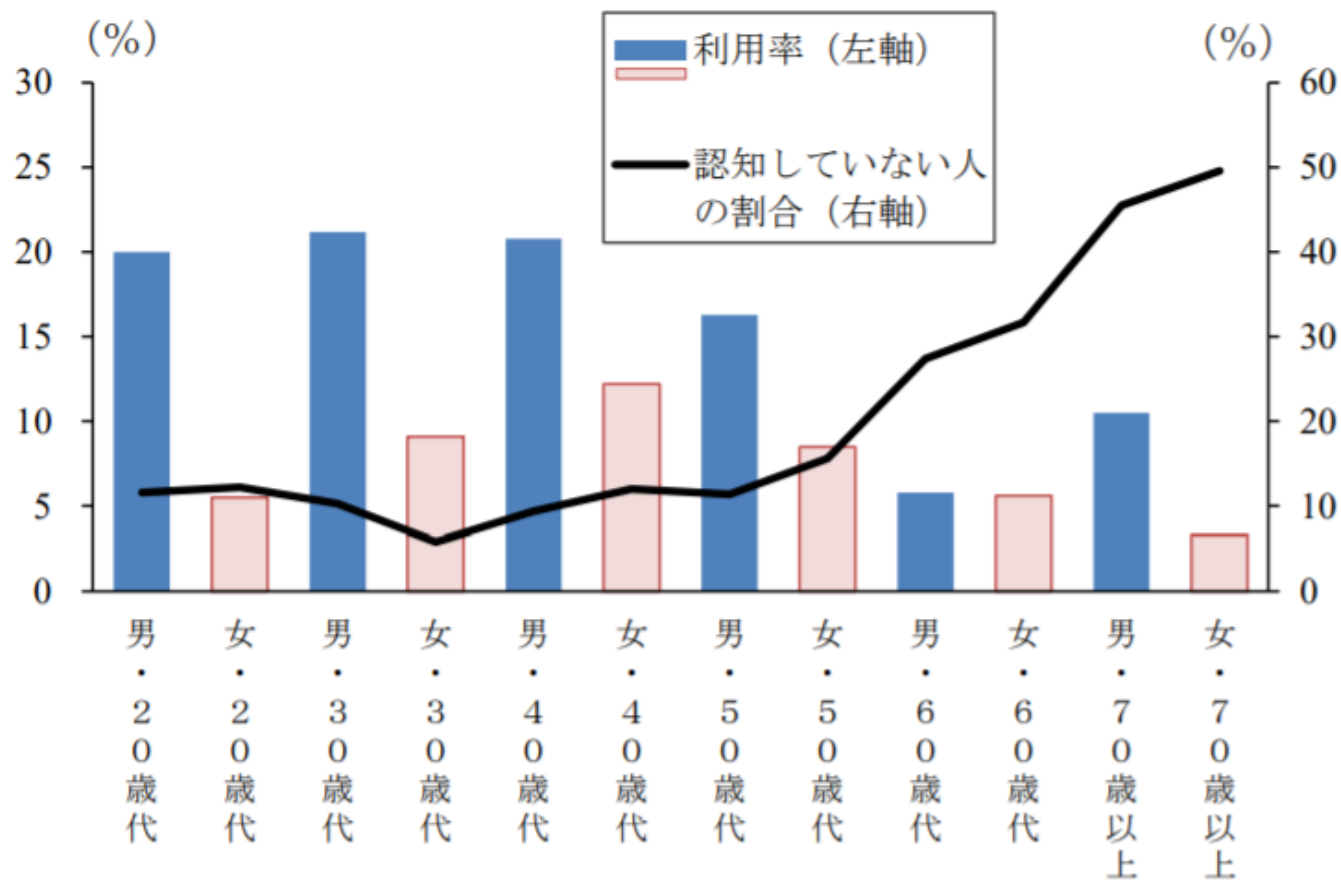


(出所) 日本銀行「生活意識に関するアンケート調査(第73回)2018年3月調査」(2018.4)





【図表3】店頭でのモバイル決済機能を利用している人の割合



出典：日本銀行





- 9割近いお店でカードが使える
- クレジットカード、デビットカードを持っている
- 交通系ICカードを持っている
- スマホには非接触ICカード機能あり、アプリで決済
- キャッシュレスの方がポイント分お得になる



- でも、支払いはやっぱり現金







## ■ATMが多数、どこでもおろせる

→現金の方が便利

## ■治安が良い、偽札が少ない

→現金の方が安心安全

## ■根強い現金志向

## ■あたらしいものへの抵抗

## ■セキュリティへの不安



- 現金はタンス貯金
- 給料の支払いは現金



- 現金は銀行口座
- 給料の支払いは銀行振り込み





利用者数  
増える

現金の方が便利  
セキュリティ不安

利用可能店舗  
増える

導入費・利用費  
決済手数料  
支払いサイト

# キャッシュレス・消費者還元事業





- 2019年ラグビーワールドカップ、2020年オリンピック、  
2025年大阪関西万博

→外国人観光客の増加

- 2025年までにキャッシュレス比率を40%に高める

→2027年目標だったものが、万博開催決定で2年前倒し



## ■キャッシュレス・消費者還元事業

(2798億円の予算を計上)





## キャッシュレス・消費者還元事業

平成31年度予算案額 **2,798億円（新規）**

### 事業の内容

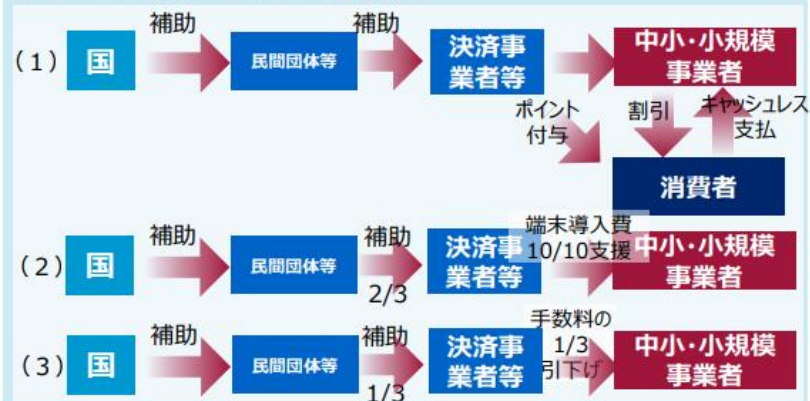
#### 事業目的・概要

- 平成31年10月1日の消費税率引上げに伴い、需要平準化対策として、キャッシュレス対応による生産性向上や消費者の利便性向上の観点も含め、消費税率引上げ後の一定期間に限り、中小・小規模事業者によるキャッシュレス手段を使ったポイント還元・割引を支援します。
- 本支援を実施することで中小・小規模事業者における消費喚起を後押しするとともに、事業者・消費者双方におけるキャッシュレス化を推進します。

#### 成果目標

- 本事業の効果も含めて、2025年までに民間最終消費支出に占めるキャッシュレス決済比率40%を実現します。

#### 条件（対象者、対象行為、補助率等）



### 事業イメージ

#### (1) 消費者への還元

- 平成31年10月1日の消費税率引上げ後9か月間について、消費者がキャッシュレス決済手段を用いて中小・小規模の小売店・サービス業者・飲食店等で支払いを行った場合、個別店舗については5%、フランチャイズチェーン加盟店等については2%を消費者に還元します。

① 社会通念上不適切と考えられる者、② 換金性の高い取引、③ 別途の需要平準化対策が講じられる取引、④ 一部の消費税非課税取引がその取引の太宗を占めると考えられる者などを除き、幅広く中小・小規模事業者を対象とします。

- なお、決済事業者は、当該中小・小規模事業者に課す加盟店手数料を3.25%以下にしておく必要があります。
- 補助にあたっては、決済事業者が中小・小規模事業者に提供するキャッシュレス決済のプランを提示し、その中から、中小・小規模事業者が自らに望ましいプランを選択します。

#### (2) 決済端末等の導入補助

- (1) の枠組みに沿って中小・小規模事業者がキャッシュレス決済を導入する際に、必要な端末等導入費用の1/3を決済事業者が負担することを前提に、残りの2/3を国が補助します。

#### (3) 決済手数料の補助

- (1) の枠組みに沿って中小・小規模事業者がキャッシュレス決済を行う際に決済事業者に支払う加盟店手数料（3.25%以下）の1/3を、期間中補助します。

#### (4) キャッシュレス決済の周知・普及

- キャッシュレス決済は、中小・小規模事業者にとって、レジ締めの手間やコストが省けるなど生産性を高めることができ、消費者にとっても、ATMから現金を引き出す手間が省けるなどのメリットがあります。
- こうしたキャッシュレス化のメリットや本事業の内容を分かりやすく周知・普及します。



■2020/6/30までの期間限定

■キャッシュレス決済で**5%**還元

→ 消費税増税にあわせて実施

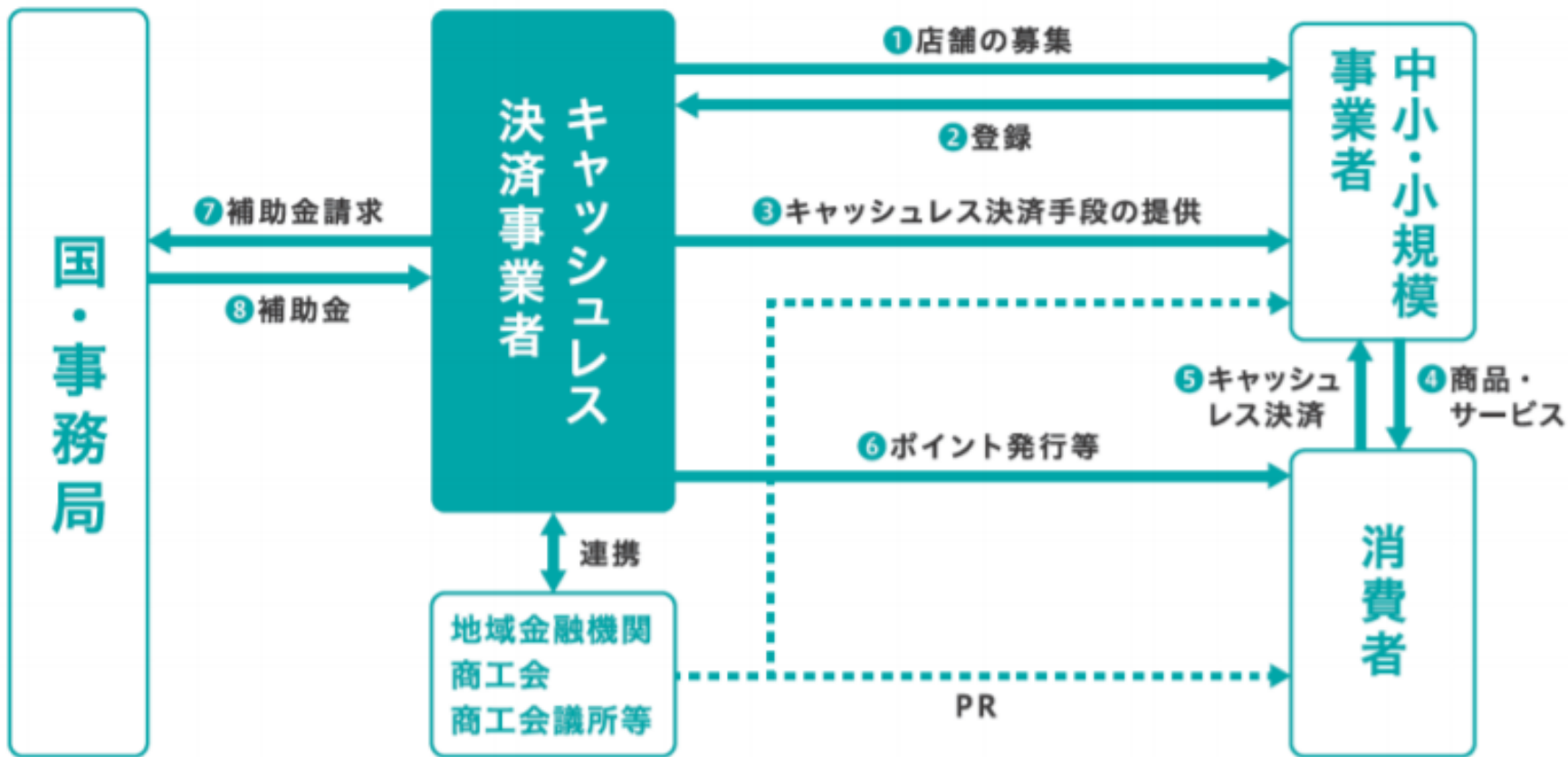
■決済手数料を**3.25%**以下とし、**1/3**を補助

→ 実質2.16%で利用できる

■決済端末の導入費用の**2/3**を補助（残りの**1/3**をキャッシュレス事業者が負担する）

→ 店舗側の導入費用は無料







## 補助内容

中小・小規模事業者向け支援

- 消費者還元率5%
- 端末費用補助2/3
- 加盟店手数料補助1/3

フランチャイズ等向け支援

- 消費者還元率2%

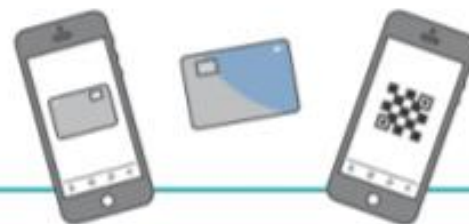
## 決済事業者の参加条件

補助期間中、本制度を利用する  
中小・小規模事業者に対し、

- 3.25%以下の手数料率
- 端末費用の1/3を負担
- 不正取引の防止を適切に行うことができること

## 対象決済手段

クレジットカード、電子マネー、  
QRコードなど電子的に繰り返し  
利用できる決済手段





## 登録までのステップ

準備

**自分の店舗が本制度の対象となるか確認**

※店舗区分によって還元率が異なります。 ※一部対象外の店舗がございます。

STEP.1

**自分の店舗のキャッシュレス決済対応状況を確認**

今使っている決済手段を継続利用

新しく導入したい／プランを見直したい

STEP.2

加盟店ID\*1を持っているか確認

はい

いいえ

ホームページから契約したい決済事業者を選び、  
本制度参加のための手続きを問合せ

STEP.3

本事業の下で契約したい  
決済事業者に加盟店ID  
を伝え、契約情報と端末  
情報を登録

現在契約している決済  
事業者\*2に連絡し、加  
盟店IDの発行を依頼

登録審査\*3

加盟店IDの発行

- \*1:本制度の登録時に全加盟店に割り当てられる13桁の番号です。
- \*2:複数社と契約している場合は、いずれか1社を選んで加盟店IDの発行を依頼してください。
- \*3:事務局での登録審査完了後、決済事業者を通じて「加盟店登録」と「消費者還元開始日」が通知されます。

**「キャッシュレス・消費者還元事業」の加盟店として登録完了!**



■ <https://cashless.go.jp/franchise/settlement-company-typeB.html>

■ キャッシュレス事業者を条件から検索できる

## 決済手段

クレジットカード  電子マネー  QRコード  その他

## 利用決済端末

タブレット  モバイル端末  据置型端末  端末不要  その他

## 期間中手数料

選択して下さい

## 期間終了後の手数料の取扱い

選択して下さい

## 入金タイミング

選択して下さい

## 提供エリア

選択して下さい

## フリーワード検索

例：ブランド名、サービス名、料率、都道府県など

検索





## 政府

1. 現金管理コストの削減（金融界全体で2兆円）
2. 犯罪防止、脱税防止
3. 経済活性化

## 消費者

1. ポイント分がお得
2. 利便性の向上
3. 利用履歴で自動管理

## 店舗

1. レジ閉めと決済の効率化
2. 支払いミス軽減
3. 売上げ向上
4. 取引が会計に記録される



## 政府

1. 災害時に使えない（電気がないと使えない）
2. 高齢者への対応が必要（スマホ、オンラインバンク）

## 消費者

1. いくら使ったのかわからない、使いすぎる
2. 使用可能店舗が限られる
3. セキュリティリスク

## 店舗

1. 導入費用がかかる
2. 決済手数料がかかる
3. 入金までに時間がかかる



## ■キャッシュレス決済が急速に進む可能性があり

- ◆現金志向から抜け出せない可能性もある？
- ◆大きく2極化する？

## ■消費税増税にあわせたポイント還元事業

- ◆客離れのリスクがある







**中小企業においても、キャッシュレス決済は  
無視できない存在となる**



# クレジットカード決済導入のポイント





	 Square	 AirPAY	 Coiney	 R Pay
サービス名	SQUARE	Airペイ	Coiny	楽天Pay
導入費	7,980円	18,334円	19,800円	18,800円
決済手数料	3.25% JCB : 3.95%	3.24% JCB : 3.74%	3.24% JCB : 3.74%	3.24% JCB : 3.74%
振込サイト	みずほ・三井住友 →翌日 上記以外 →水曜日締め金曜日入金	みずほ・三菱UFJ・三井住友 →月6回 上記以外 →月3回	月6回 (手動入金) 月1回 (自動入金)	翌日 ※楽天銀行以外は入金依頼が必要
振込手数料	無料	無料	10万円未満は200円	楽天銀行以外は210円
マルチペイメント対応	なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通系IC</li> <li>非交通系IC</li> <li>QRコード (Alipay、WeChatPay、LINEPay、PayPay、d払い)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通系IC</li> <li>QRコード (WeChatPay)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通系IC</li> <li>非交通系IC</li> <li>QRコード (楽天Pay)</li> </ul>
その他	決済時にサインが必要	Airレジとセットが使いやすい		





- 複数のブランドに対応できる
- 交通系ICカードへの決済にも対応できる
- スマホやタブレットがあれば導入できる（レジ不要）
- 携帯の電波が届けば、店外でも利用できる





## ■振込サイトが短い

→ SQAURE（翌日）、楽天Pay（翌日）

## ■振込手数料が安い

→ SQAURE（無料）、Airペイ（無料）、楽天Pay（楽天銀行なら無料）

## ■交通系ICカード対応

→ Airペイ、Coiny、楽天Pay

## ■非交通系ICカード対応

→ Airペイ、楽天Pay



# QRコード決済導入のポイント





■LINE Pay

■PayPay

■Origami

■楽天ペイ

■pring

■d払い

■Amazon Pay

■GooglePay

■ApplePay

■paymo

■Pay ID

■pixiv PAY

■Smash Pay

■EPOS Pay

■&Pay

■atone

■ゆうちょPay

■QUOカードPay

■メルペイ

■auペイ (2019/4)

■セブンペイ (2019/7)

■ファミペイ (2019/7)





## ■バーコード決済

- ◆お客様のアプリに表示されたバーコードを、**店舗が読み取って決済**



## ■QRコード決済

- ◆店舗に設置したQRコードを、**お客様自身がスマホで読み取って、お客様自身が金額を入力して決済**

→店舗側は画面を見て決済を確認



## ■QRコード決済（ストアスキャン）

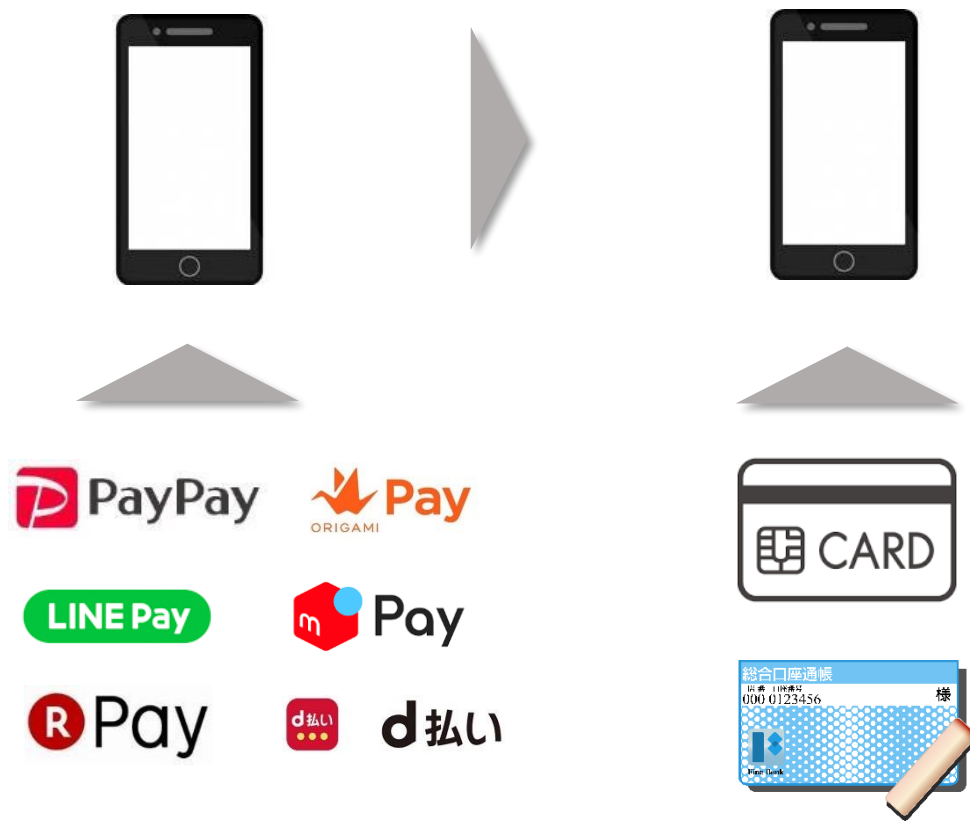
- ◆店舗側のアプリでお客様のQRコードを読み取り、**店舗側で金額を入力して決済**



店舗













お客様

- ① スマホにアプリをインストール
- ② アプリにチャージ（前払いの場合）  
クレジットカード or 銀行口座  
コンビニ or セブン銀行ATM で入金
- ③ お店での支払いに使う  
→ コンビニは見せるだけ



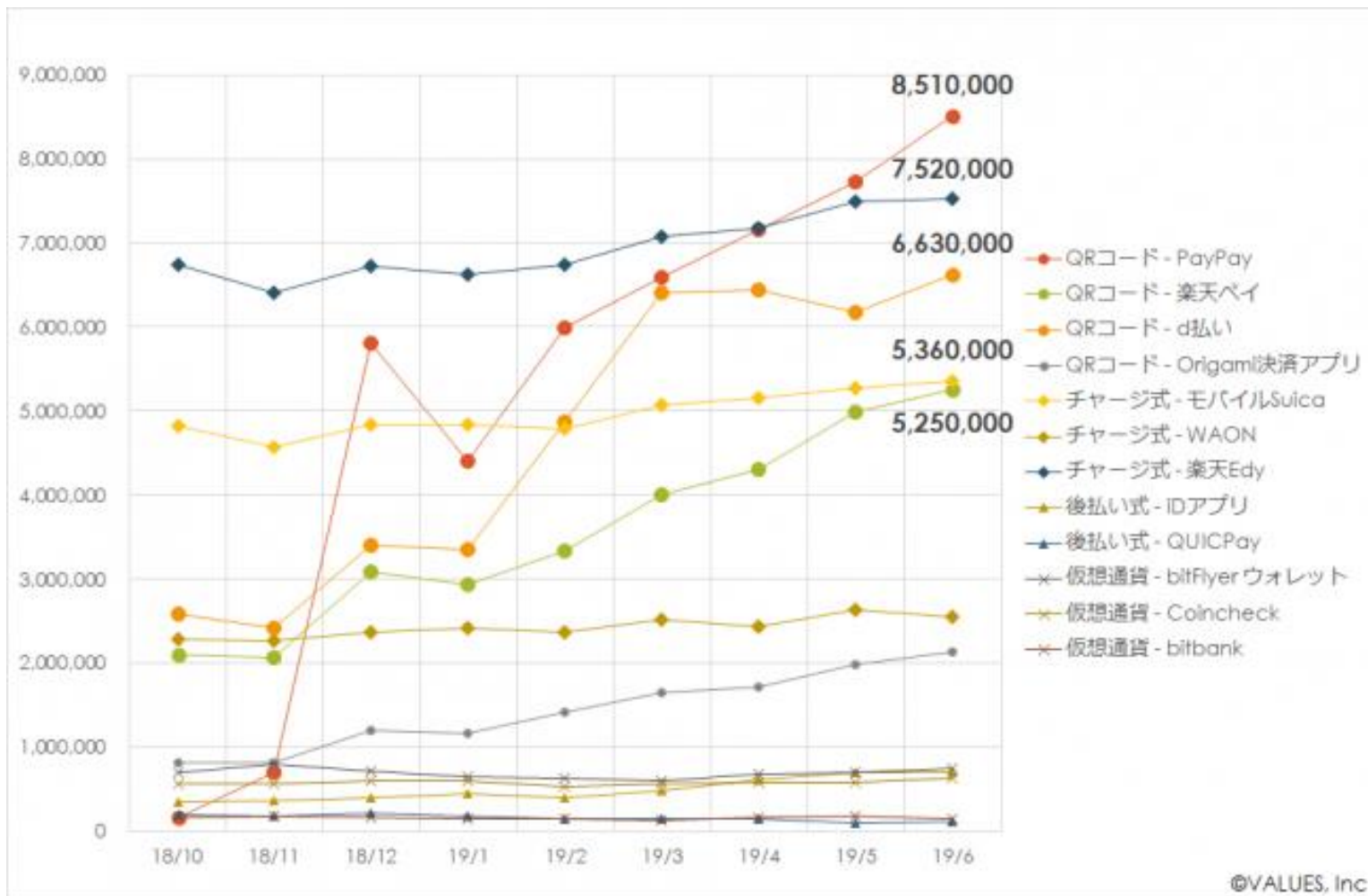
※後払いの場合は使った金額が  
カードに請求される  
(d払いは携帯料金で請求)



	 PayPay	 LINE Pay	 Pay	 d払い	 Pay	 Pay
サービス名	PayPay	Line Pay	楽天Pay	d払い	Origami Pay	メルペイ
加盟店数	約150万店	約100万店	(非公表)	約5万店	約10万店	約135万店
ユーザー数	約1,500万人	約3,000万人	約500万人	約600万人	約140万人	約200万人
	○	○	○	○	—	○(iD決済)
	○	○	○	—	—	○(iD決済)
	○	○	○	○	○	○
初期導入費	0円	0円	0円	0円	0円	0円
決済手数料	3年間0円 有料化未定	3年間0円 有料化3.25%	3.24%	3.24%	3.25%	1.5%
振込サイト	翌々日振込 ※シティバンクは翌日	19日締め月末 ※即時入金は 240円の手数料	翌日振込 ※楽天銀行以 外は210円の手 数料	月2回	月2回	月2回
中国人観光客向け対応	Alipay 	WeChatPay 	—	—	Alipay 	—



# 主要決済アプリの利用者推移



出典: 株式会社ヴァリユーズ 【キャッシュレス決済利用動向調査】

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000078.000007396.html>

©VALUES, Inc.



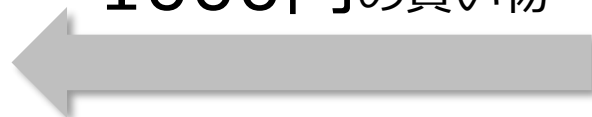
# 中小規模事業者店のポイント還元 (PayPay)

お客様

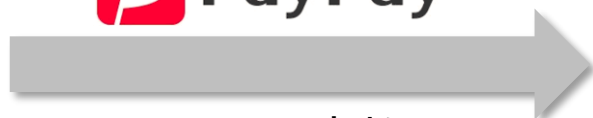
キャッシュレス還元対象のお店  
※シールやのぼりが目印



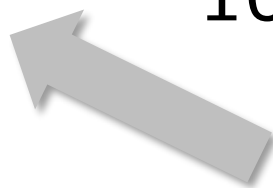
1000円の買い物



 PayPay



PayPayで支払い  
1000円



 PayPay



1000円に対してポイント付与**10%**  
5.0% (キャッシュレス・消費者還元)  
5.0% (まちかどペイペイキャンペーン)

100円安くなる!



# コンビニでのポイント還元 (PayPay)

お客様

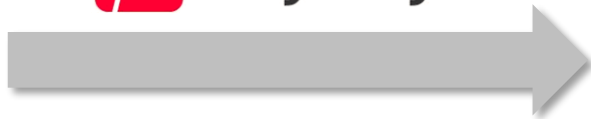
キャッシュレス還元対象のコンビニ  
※シールやのぼりが目印



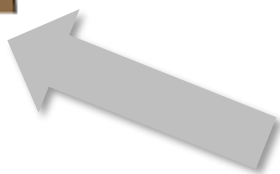
1000円の買い物



 PayPay



支払時に2%引き  
→980円



 PayPay

980円に対してポイント付与  
1.5% (基本ボーナス) で14円



## 34円安くなる!

## ■統一QRコード規格「JPQR」

◆2019/8/1より、岩手県・長野県・和歌山県・福岡県の4県で開始

### 【JPQR提供開始予定日】

au Pay : 10月1日

Origami Pay : 8月1日

J-Coin Pay : 8月1日

ゆうちょPay : 10月1日

YOKA!Pay : 10月1日

メルペイ : 8月1日

LINE Pay : 調整中

d払い : 調整中



### 【ストアスキャン方式】

2019/8/1より順次対応

au PAY

Origami Pay

J-Coin Pay

d払い

メルペイ

ゆうちょPay

YOKA!Pay

LINE Pay

PayPay

■お客様自身が金額を入力し、お店が確認

→ 入力ミス

→ 確認ミス

■偽アプリ画面で金額入力

■QRコードを別の店舗のものに差し替え



■その場で取引履歴を確認





## ■客単価が高い

→ PayPayの限度額は月5万円（LINEPay10万、楽天Pay50万）

→事前にチャージしている額は5,000円程度

→高額決済はクレジットカードが主流に

## ■メイン顧客の年齢層が高い

→スマホを使った決済には対応できない





## ■すべての決済手段に対応するのが理想的

→ とはいっても、現実的には難しい

→ 統一QRコード（JPQR）の普及には時間がかかることが予想される

## ■利用者数が多い

→ PayPay、楽天Pay、LINE Pay、メルペイ

## ■振込サイトが短い

→ PayPay（翌々日）、楽天Pay（翌日） ※楽天銀行以外は手数料がかかる



## ■注文ミスで取りすぎた

→ 一部返金可能

## ■入金後に取り消し

→ 次回入金額で相殺される（売上額より返金額が大きい場合は個別対応）

## ■不正利用された

→ カード会社から強制返金を求められる場合がある（チャージバック）

→ チャージバック保障制度もあるが、各社の対応はまちまち

（例：SQUAREは月額100,000まで免責、楽天Payは月額500,000まで免責）



# 事例紹介







## ■すみだキャッシュレス実証実験

- ◆墨田区の4商店街の約300店舗に「PayPay」を一斉導入

## ■北九州市キャッシュレス実証実験

- ◆JR小倉駅前の商店街、商業施設など約150店舗にQRコード決済の「Pring（プリン）」「Alipay」を導入

## ■福岡市キャッシュレス実証実験

- ◆美術館や動植物園など8施設に「LINE Pay」「Alipay」「WeChatPay」を導入



## ■PRONT（丸の内）

◆2020年までに30店舗を展開

## ■GATHERING TABLE PANTRY（馬喰町）

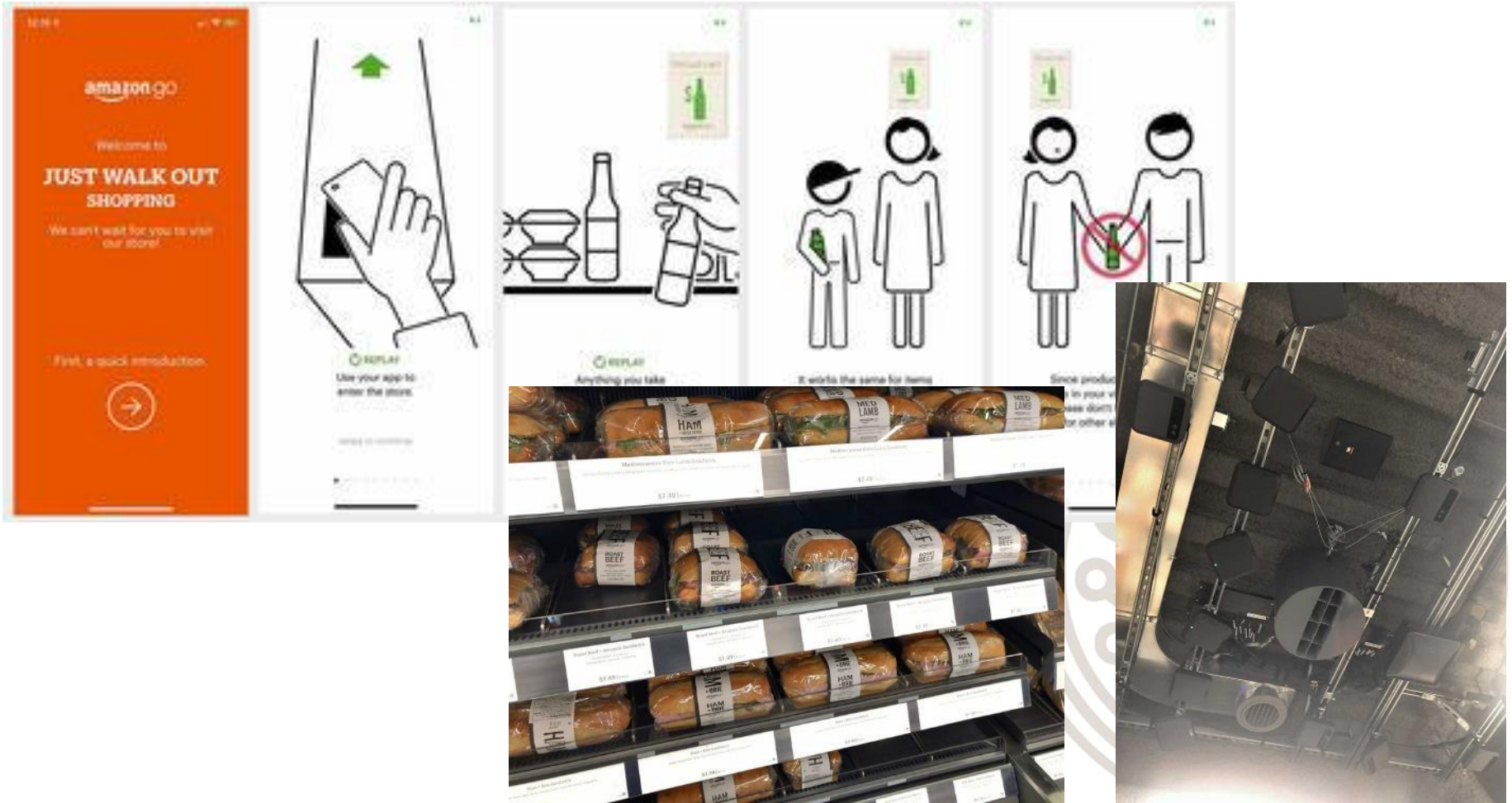
◆ロイヤルHD

## ■上島珈琲店（大手町）

## ■赤羽駅実験店舗 JR東日本



# ■2021年までに3,000店舗を増やす計画





## ■キャッシュレスサービスへの給与振り込みが年内にも解禁予定



プリン

ショップ (店舗用)

プリンのお金会議



法人から個人への送金サービス 「業務用プリン」

返金  
対応

経費  
精算

報酬  
支払

交通費  
精算

¥



# 業務用 プリン

¥



# 事例紹介（飲食店）





# TOMITA 割烹阿咩（あうん）

- 東京府中に2018/10オープン
- 本格的な会席料理
- 駅徒歩6分、住宅街の中
- 接待に最適なお店、客単価8,000円超





# TOMITA システム構成

## 財務会計

## 経費管理





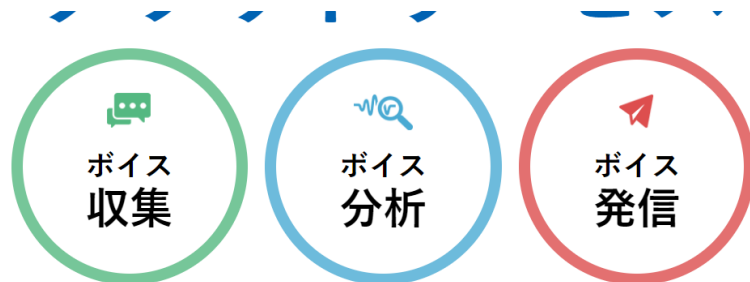
# TOMITA 事例紹介（飲食店）

- スマホで来店客のアンケート
- 回答者には楽天ポイントをプレゼントできる
- SMS（ショートメッセージ）を一斉送信できる



03-3589-4462

受付時間 10:00~17:00（土日祝日は除く）



**レストラン**  
ママ友とよく利用しています。いつも6名くらいで行くので、オードブルのメニューがあると、とても嬉しいです。

**レストラン**  
サラダのドレッシングをたくさんの種類から選べる。ドレッシングで味が変わるのを楽しみたい。

“お客様の声”を事業運営の中心に

サービス向上

ニーズ発掘

スタッフ満足



「お客様の声」で商売繁盛なら、JOYボイス /



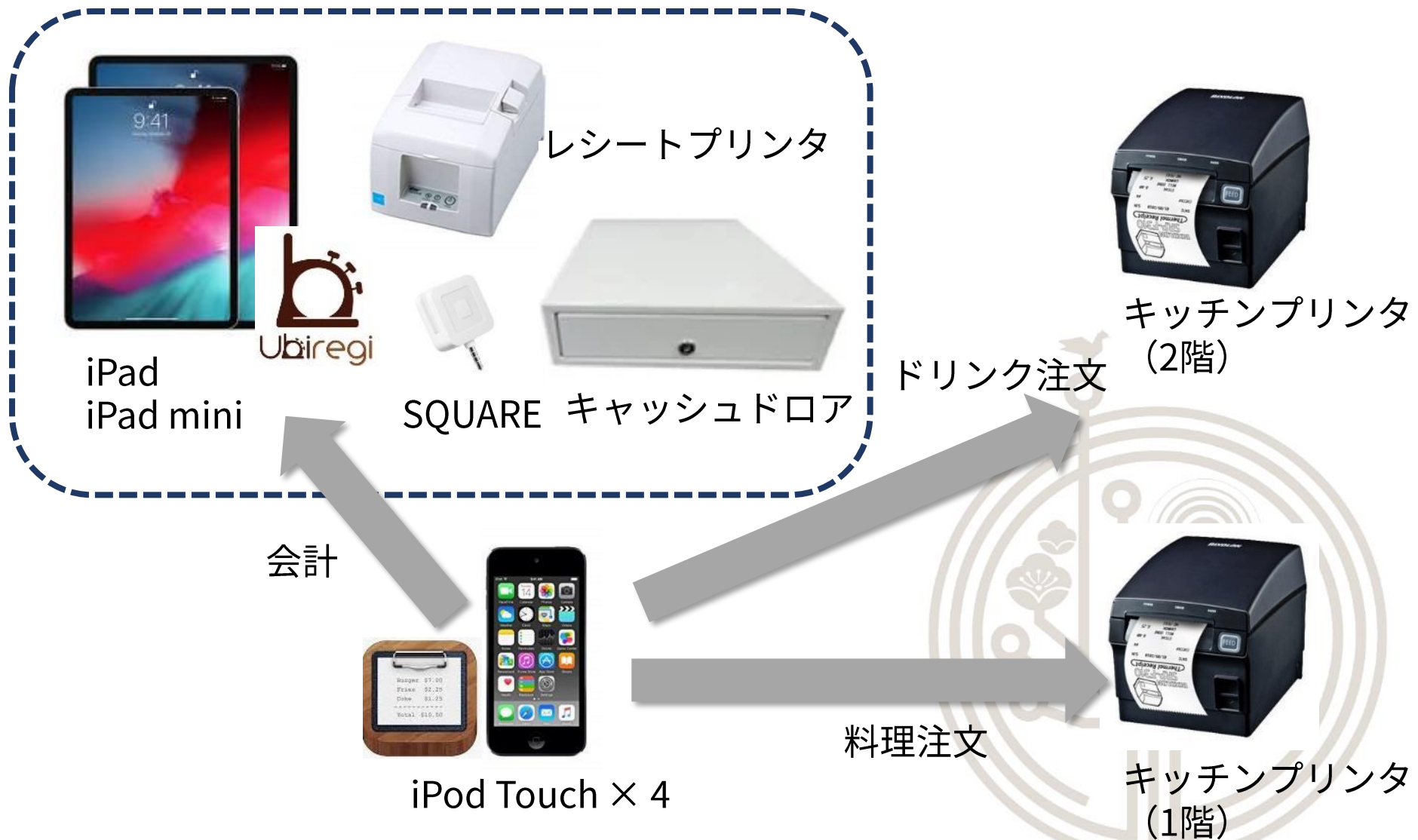


# TOMITA タブレットPOS



			
サービス名	ユビレジ	Airレジ	Uレジ (USEN)
導入費	398,952円 (補助金見込み額：84,033円)	約50,000円	534,816円
月額利用費	10,584円	0円	14,840円
コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーブルオーダー機能あり</li> <li>・飲食店向けの機能が充実</li> <li>・他社サービスとの連携機能が充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人店向け</li> <li>・アプリ自体の基本料金は無料</li> <li>・利用者数多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーブルオーダー機能あり</li> <li>・値段が高い</li> <li>・レジ以外のサービスもまとめて提案してくれる（ただ、どれも高い）</li> </ul>

# TOMITA タブレットPOS構成





# TOMITA サービス利用費

サービス	費用
ユビレジ (POS)	10,584
トレタ (予約管理)	16,000
レスラク (席在庫管理)	5,000
モンスターチャンネル (音楽)	1,880
会計freee	2,570
人事労務freee	2,380
KING OF TIME (勤怠、シフト)	1,500
STREAMED (経費レシート)	1,950
<b>合計</b>	<b>41,864</b>



## ■売上状況をリアルタイムに把握できる

- ◆商品別売り上げ
- ◆日ごと売り上げ

## ■どこでも予約状況の確認が可能

- ◆営業時間外にも予約を受け付けられる

## ■顧客管理の自動化

## ■人件費の計算業務の軽減

## ■すべてが会計と連動



## ■SQUAREを採用

- ◆翌日入金（メインバンクがみずほ銀行）
- ◆入金手数料無料
- ◆タブレットPOSとの連携
- ◆客単価が高いため、交通系ICカードは対応不要



9/5	9/6	9/7	9/8	9/9	9/10	9/11	9/12	9/13		
▼Web申し込み										
▼決済開始(JCB以外)										
<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <span style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">→</span> <span>振り込みテスト</span> </div>										
▼リーダー到着										
▼口座承認										
▼JCB承認										





## ■メリット

- ◆レジ閉め、入金の手間が軽減される（翌日入金）
- ◆収入印紙不要（5万円以上の領収書）
- ◆お客様の利便性の向上（カード決済比率5割超）

## ■デメリット

- ◆決済手数料がかかる（3.25%：20万の売上だと6,500円）
- ◆決済トラブル（カードが読めないなど）
- ◆富田のカード支払いが怒られた





## ■PayPay、LinePay、楽天Pay、OrigamiPay、メルペイ、auペイを導入

### ◆まずはお試し導入

→ 実際に導入してみて、使用感を確かめる

### ◆中国人観光客が増えた場合に、Alipay/WeChatPayへの対応があった方がよい

### ◆実際に利用されたのはPayPayのみ

→ 店頭に積極的に掲示はしていないため、知り合いのみ







# TOMITA PayPay導入までの流れ

9/14	~	9/28	~	~	10/24	~	11/5			
▼Web申し込み										
		▼キット到着								
		▼利用開始								
				▼店舗外観写真送付						
							▼Alipay開始			





## ■国がキャッシュレス決済導入を後押し

## ■お客様にキャッシュレス決済が浸透

- ◆中小企業にもキャッシュレス決済の導入が必須？
- ◆補助金などで導入費用は掛からない
- ◆導入するだけならリスクはゼロ
- ◆ダメだったらやめればよい（違約金はかからない）



**キャッシュレス決済をお試し導入しては？  
→まずは客として利用してみましよう！**



ご清聴ありがとうございました。

→実際にデモをお見せします。

